

変える。私達で

常識を変える。
製品が変える。

スガツネ工業株式会社

〒101-8633 東京都千代田区岩本町2-9-13
TEL:03-3866-2268(代) FAX:03-3863-6877

創 業 | 1930年2月11日

会社設立 | 1943年11月20日

資 本 金 | 4億円

従業員数 | 515名

営業品目 | 家具金物 / 建築金物 / 産業機器関連部品

SUGATSUNE

常識を変える。製品が変わる。

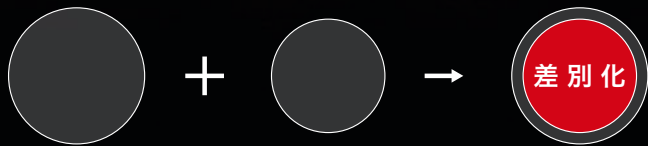
それが、スガツネが目指す「モノづくり」

社会に息づく製品の「これまで」

画一的、かつ合理的 大量生産・大量消費の時代

19世紀の産業革命以来、科学技術を発達させ工業製品を大量生産してきた現代社会では、同じ製品を安いコストで大量に作り出すために、金型を使った成形や一括で行う熱処理、表面処理などのさまざまな技術の進化をもたらしました。大量生産がベースとなるものづくりの世界では、より高機能な製品力に価値基準が置かれ、さらなる高品質と高性能を求める技術が重要となっています。

現在のスタンダードをとことん「追求」する。
製品の価値の最大化を目指し、ジャパンクオリティの底上げを図る。



現在ある製品の
「こうしたら、もっと良くなる」

より高い機能を付加
より高い品質を追求

付加価値の高い
製品を開発する

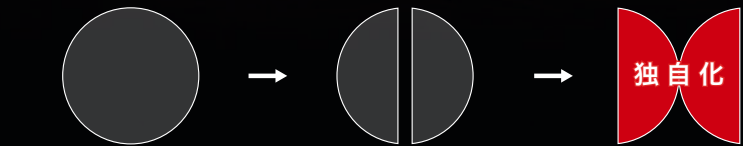
モノが溢れる現代社会。
使い手の志向はますます多様化し、
普遍的で絶対的な価値を計ることが難しくなっています。

そんな現代のモノづくりに重視されるのは
使い手それぞれの多様な価値観に根ざす個性や獨創性。

わたしたちスガツネ工業は
モノづくり業界のオンリーワンを目指し、
ときにモノの価値をとことんつきつめ
ときに、それまでになかった新しい価値を生み出します。

常識を超える発想で立ち向かい、
飽くなきモノづくりへかける情熱こそ
わたしたちが目指すモノづくりです。

スガツネ製品 2つの側面



現在ある製品の
「こんな使い方はできないか」

既存の機能などの前提を疑い
柔軟な発想で本質を見出す

新たなスタンダードを
社会に提言する

社会に息づく製品の「これから」

多様性と個性化 新たな価値が求められる時代

製造コストを下げるため、より人件費の低い海外での製造が進められてきましたが、個人の志向が多様化し、より個性を表現することがスタンダードとなるこれからは、単なるコスト競争では差別化が難しく、より高い付加価値を創造することが必要とされます。猛スピードで変化する社会環境の中で製造業が培ってきた強みを生かした独創的なアイデアやユニークなコンセプトこそが、これからのモノづくりに求められます。

常識にとらわれず、当たり前を「革新」する。
新たな観点から製品を再構築し、ユーザーに新たな付加価値を提供する。

現在のスタンダードをとことん「追求」する。

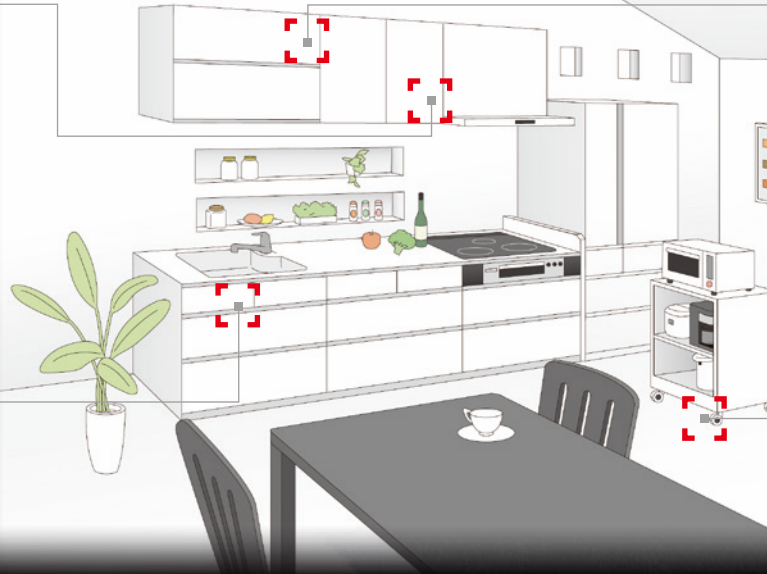
こんなところで使われているスガツネ製品



ダンパー機能付スライド丁番



ソフトクローズ機能付スライドレール



ソフトダウンステー



デザインキャスター

従来の「トビラ」の概念を覆した

モーションデザインテック



ゆっくりうごく
ソフトモーション



どこでもとまる
フリーストップ
モーション



かるがるひらく
パワーアシスト
モーション



カチッととまる
クリックモーション



あちこちひらく
ユニークモーション

日本の最高級技術を集結させた

Zwei L (ツヴァイル) 製品



提供価値

品格ある「サテン」と深遠な輝き「ミラー」を極上の研磨技術により組み合わせたフラッグシップブランド。10工程以上の作業を施す事で最高級の仕上がりとなっており、SUS316ステンレスを素材とした金物最高峰といえるブランドです。

提供価値

痒い所に手が届く『動きの概念』は、怪我からの危険回避や作業効率の向上、デッドスペースの削減など「開閉」によるストレスを削減し、作業環境や生活空間をより快適にしました。

ダンパー機能付スライド丁番

家具の扉の開閉に不可欠な「スライド丁番」に「ゆっくり閉まる」という快適性を付加した製品。



使用例



オリンピア360



ソフトダウンスター

上開きの扉を閉めるとき、手を離してもゆっくり降ろす。スガツネが世界で初めて、このソフトダウンスターを開発した。



使用例



SLS-ELAN

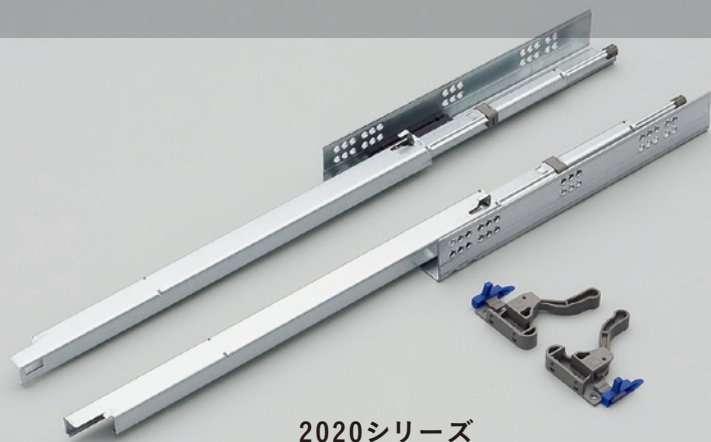


ソフトクローズ機能付スライドレール

このレールを使うことで、引き出しがゆっくりと最後まで閉まるようになる。また、部品は引き出しの底に取り付けるため、露出がなく意匠性に優れる。



使用例



2020シリーズ

デザインキャスター

ホイール部分が中空になっている、意匠性に優れたキャスター。独自の技術で開発された製品。



使用例



PLNキャスター



常識にとらわれず、当たり前を「革新」する。

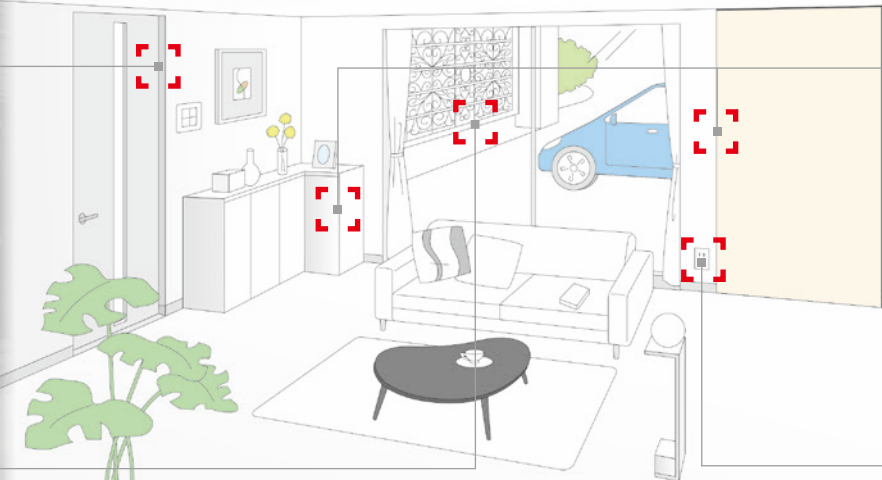
こんなところで使われているスガツネ製品



HES 隠丁番



アーキテリアシャッター



モノフラット リンクスヒンジ



スイッチコンセントプレート P×P型

これまでのドアヒンジ

抜き差し丁番と呼ばれる
一軸タイプのものが一般的。
軸部分が扉に露出している。

これまでのシャッター

外部と出入りできないよう
セキュリティを目的としている。
アルミ、スチール、ステンレス材を
使用し、内部は完全に見えない。

これまでの収納

開き扉は扉の軌跡がデッドスペースになる。
一方、引き戸は扉同士に
段差が生じ、意匠性が下がる。

これまでのコンセントカバー

プラスチックや金属製が
一般的で、機能優先。
色や柄に趣向を凝らした
ものは、あまりない。

HES 隠丁番

丁番本体はドアと枠に埋め込まれるため、閉時には部品が全く見えず、ドアの風合いを最大限生かすことができる。



使用例



モノフラット リンクスヒンジ

アームを使って扉を半円状に平行移動させる。開き戸と比べ、約半分の軌跡で開閉でき、閉めたときも壁とフラットになる。



使用例



reddot award 2017
winner



GOOD DESIGN



アーキテリアシャッター

パネルの組み合わせによって構成されるシャッターのため、使用する素材によって閉めた後も内部を見ることができる、ショーケースのような楽しみ方を提供するシャッター。



スイッチコンセントプレート P×P 型

意匠性とことんこだわったコンセントカバー。空間のイメージを損なわずに、細部までの演出ができる。

